

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ハッピーテラス長府教室

公表日 R7年 2月 5日

利用児童数 R6年 11月 5日 5名

回収数 3名

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3				集中できる環境の個室と、体を動かす運動スペースがあります。目的に応じて部屋の使い分けをしています。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	3				国の基準を満たした配置をしています。長府教室には、保育経験が豊富な職員がそろっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていませんか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3				9月に引越後は、バリアフリーになっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていませんか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3				清掃が行き届くように、リスト化しています。また、定期的な施設の点検も行っています。	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3				研修の充実・子どもの特性の理解をしながら専門的な支援が提供できるように今後も努めてまいります。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3				支援プログラムの公表を保護者の方に広く周知するとともに、今後もプログラムに沿った充実した支援の提供を行ないます。	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	3				保護者の方や関係機関との連絡を密にとり、こども理解にこれまで以上に努めてまいります。	
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3				計画作成にあたって、日頃から職員間で子どもの支援について情報共有しています。こどもに合わせて、スモールステップで目標達成に近づくように支援内容を設定しています。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3				職員一人ひとりが計画を熟知し、支援にあたることができるよう質の向上に努めてまいります。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3				ハッピーテラスの年間カリキュラムに沿って、毎週のテーマが決まっています。そのテーマに応じて毎日違った内容の活動をしています。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2			1	来年度は、地域の開かれた行事に積極的に参加すること、事業所の行事に地域の子どもたちを招待する企画を考えていく予定です。	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3				契約時には、丁寧な説明を心掛けています。また、事業所玄関に掲示していつでも閲覧できるようにしています。	
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	3				計画変更時には、保護者の方に面談の依頼をして、計画の説明をするお時間をいただいています。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3				今年度の家族支援はお便りの配布のみの実施だったので、来年度は家族支援の充実にも努めてまいります。	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	3				随時見学を受け付けていることを保護者の方へ周知し、個々の必要に応じて面談の機会を増やしていきます。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3				今後も支援の充実にも努めてまいります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	3				保護者面談を充実していき、困りごとや課題の共有をし、よりよい支援につなげていきます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2			1	今年度の開催はなかったため、来年度は自由参加の形をとり、交流する場を検討していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3				契約時に周知、事業所玄関に相談先の掲示をしています。申し入れがあった際には、迅速かつ柔軟な対応を心掛けています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	3				送迎時には、その日の子どもの様子を詳しく伝達するように心掛けています。また、必要に応じて電話連絡を行うなどの配慮をしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3				ハッピーテラスのホームページにて自己評価の結果を公表いたします。定期的な活動報告を文書で行っていますが、来年度は写真付報告のお便りを増やして、より充実させていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3				個人情報の管理は鍵付き書庫で行っており、個人の計画や記録はシステム上事業所からの持ち出しができない仕組みになっています。今後も様々な角度から個人情報の取り扱いには細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3				マニュアルの作成と訓練の実施は行っていますが、保護者の方への周知が不十分でしたので、今後周知をしています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	3				11月に高潮の避難訓練を実施し、保護者の方へ文書で周知を行いました。今後も非常災害の発生に十分な備えができるよう努めてまいります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3				身体拘束が必要な子どもについては、計画に記載の上で保護者の方の同意をいただいております。また、実施した際には記録をとっております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3				事故の発生を未然に防ぐ為にヒヤリハットの共有をしています。万が一事故が発生した場合には、管理職を中心に速やかに報告ができる体制をとっています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	3				今後も、安心して通える環境を整えてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	3				子どもが興味をもって活動に参加できるよう、一人ひとりに寄り添った支援を心掛けてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	3				子どもや家庭のニーズの把握をするために、より一層コミュニケーションを密にして、支援に反映させていきたいと思っています。